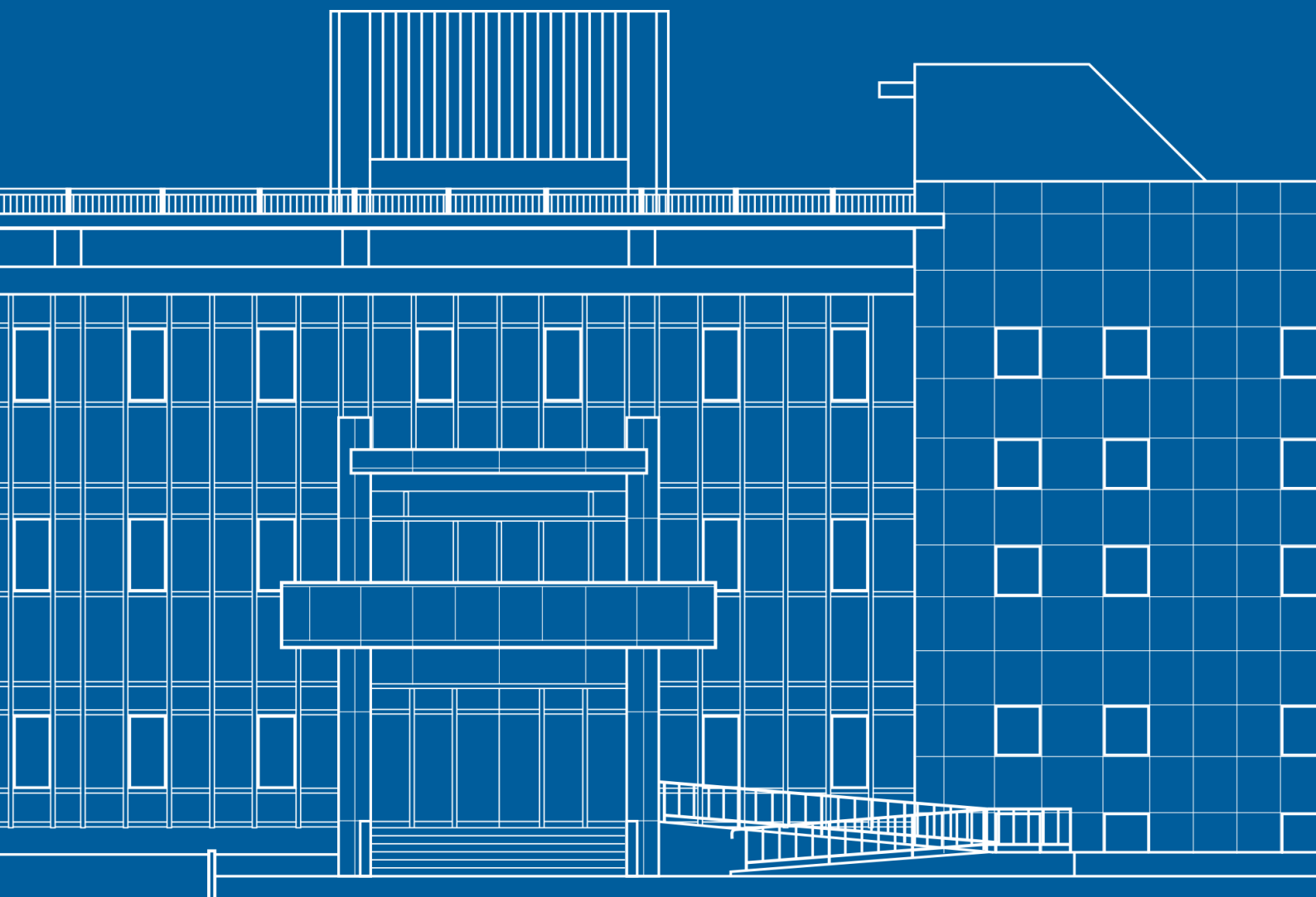


長崎大学附属図書館概要

2026



沿革

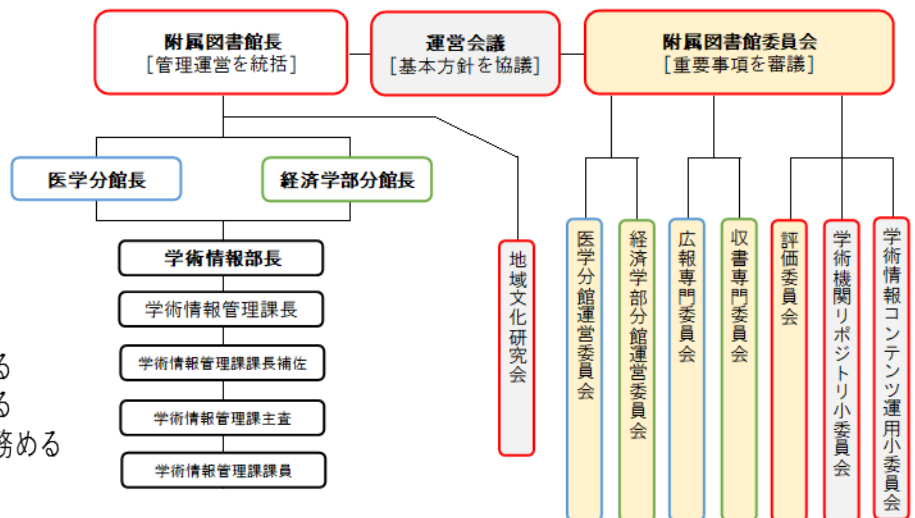
- 1949年 5月 ● 国立学校設置法により新制「長崎大学」発足。
附属図書館設置(学芸学部分館, 経済学部分館, 医学部分館, 薬学部分館, 水産学部分館, 風土研究所分館の6つで組織)
- 12月 ● 中央図書館, 片淵町経済学部構内に設置
- 1950年 5月 ● 大村分校分館設置
- 10月 ● 中央図書館, 興善町へ移転
- 1953年 4月 ● 原爆被害を受けた旧長崎医科大学図書館書庫2棟を改修。医学部分館として使用を開始
- 1954年 3月 ● 中央図書館, 坂本町医学部構内へ移転
- 4月 ● 学芸学部分館と大村分校分館は大橋町(現 文教町)に移転合併し, 教養・学芸分館となる
- 1956年 3月 ● 中央図書館, 大橋町(現 文教町)へ移転
- 1963年 4月 ● 医学部分館, 医学部基礎研究棟へ移転
- 1964年 4月 ● 教養・学芸分館は学芸学部分館と教養部分館に分離
- 1966年 4月 ● 学芸学部分館は教育学部分館と改称
- 1967年 6月 ● 風土研究所分館は熱帯医学研究所分館と改称
- 1969年 10月 ● 広報誌「図書館ニュース」発行開始
- 1971年 1月 ● 中央図書館新館竣工
- 2月 ● 教育学部分館, 薬学部分館, 水産学部分館, 教養部分館, 熱帯医学研究所分館は中央図書館に統合
- 1972年 2月 ● 経済学部分館新館竣工
- 1976年 9月 ● 中央図書館, 閲覧業務を電算化
- 1978年 12月 ● 医学部分館新館竣工
- 1979年 4月 ● 医学部分館を坂本地区複合分館とし, 医学分館と改称
- 1984年 8月 ● 中央図書館書庫増築竣工
- 9月 ● 図書館業務専用コンピュータ導入
- 1988年 3月 ● 図書館業務専用コンピュータと学術情報センターがネットワーク接続
- 1992年 5月 ● 完全週休2日制実施に伴う土曜日開館開始(中央図書館, 医学分館)
- 1995年 4月 ● 一般市民の図書館利用開始
- 1995年 9月 ● 学内LANによるOPACサービス開始
- 1996年 4月 ● 経済学部分館, 土曜日開館開始
- 7月 ● 図書館活動における功績(公開講座の開催)により国立大学図書館協議会賞を受賞
- 1998年 6月 ● 幕末・明治期古写真データベース公開
- 10月 ● 一般市民への図書貸出開始
- 1999年 3月 ● グラバー図譜データベース公開
- 医学分館共同図書室に24時間開館システム設置
- 2002年 1月 ● 電子ジャーナル本格導入
- 4月 ● 全学教育「教養セミナー」で図書館ガイダンス開始
- 2003年 7月 ● 「長崎県大学図書館協議会と長崎県公共図書館等協議会間の相互協力協定書」を締結
- 2004年 4月 ● 国立大学法人長崎大学発足
日曜・祝日開館開始
- 8月 ● 広報誌「図書館ニュース」を「和華蘭の窓」に改称
- 2005年 6月 ● 全館に公開貴重資料展示室開設
- 2007年 2月 ● 長崎大学学術研究成果リポジトリ(NAOSITE)公開
- 4月 ● 長崎大学附属図書館・放送大学長崎学習センター合築棟竣工(中央図書館別館と呼称)
- 6月 ● 中央図書館別館2階にメディアルームおよびライブラリーラウンジ開設
- 2008年 8月 ● 長崎大学電子化コレクション公開
- 2009年 3月 ● 中央図書館別館ピロティを集密書庫に改修竣工
- 7月 ● 「ボードイン収集紙焼付写真」国の登録有形文化財に登録
- 2013年 1月 ● 中央図書館耐震改修竣工
- 4月 ● 中央図書館リニューアルオープン
- 2014年 2月 ● 医学分館増改築竣工
- 5月 ● 医学分館リニューアルオープン
- 2017年 4月 ● カウンター業務を業務委託
- 2021年 3月 ● 経済学部分館改修竣工
日本古写真グローバルデータベース公開
- 6月 ● 経済学部分館リニューアルオープン
- 2022年 3月 ● 中央図書館カウンター業務の業務委託中止
- 6月 ● 地域文化研究会を附属図書館組織に位置付け
- 2024年 4月 ● 株式会社日本ベネックスと「ラーニングコモンズ」「ギャラリー」「ライブラリーラウンジ」の3施設についてネーミングライツに関する契約開始
- 10月 ● 中央図書館「メディアルーム」リニューアルオープン
- 12月 ● 第110回全国図書館大会長崎大会
第2分科会(大学・短大・高専図書館)開催
- 2025年 1月 ● 中央図書館「メディアルーム」を「e-room」に改称
- 3月 ● 附属図書館基金創設
- 4月 ● 株式会社日本ベネックスと「e-room」についてネーミングライツに関する契約開始
- 6月 ● 被爆関連資料に係るクラウドファンディング実施
- 10月 ● MHIソリューションテクノロジー株式会社と中央図書館へのポスターの広告等掲載についてネーミングライツに関する協定締結



附属図書館運営体制

附属図書館運営体制図 (令和8年4月1日現在)

館長	山口 敦子
医学分館長	浜田 久之
経済学部分館長	南森 茂太
学術情報部長	青田 幸三



凡例

- 館長が会長・委員長・議長を務める
- 医学分館長が委員長・議長を務める
- 経済学部分館長が委員長・議長を務める
- 館長裁定により設置



目標

附属図書館スローガン「学びと研究を支える大学図書館」

令和8年度はスローガンを「学びと研究を支える大学図書館」とした。目標は引き続き「利用者ファースト」と「効果的な情報発信」とし、学生・教職員のニーズをとらえてサービスの向上をはかる。また他部署・地域との連携を行う。

●令和7年度の成果

入館者数は目標達成しコロナ前の7割まで回復した。貸出冊数は伸び悩み、令和6年度より減少している。これまでの活動を第72回国立大学図書館協会総会研究集会「学生のための大学図書館を問い直す：ユーザーエクスペリエンスの視点から」にて館長が発表、職員がポスター発表を行った。

●令和7年度利用数値目標達成状況

項目	目標	目標値	R7年度実績	達成状況
学生入館者数	R元年度の50%	267,744人	370,475人	+102,731人
学生貸出冊数	R6年度の5%増	51,295冊	46,616冊	-4,679冊
電子ブック利用回数	R6年度の5%増	5,241回	4,144回	-1,097回



●SNSによる情報発信・広報活動

XとInstagramのフォロワー数は1,000人以上となり、発信回数も維持している。効果的な情報発信のこれまでの取り組みと成果について、「大学図書館の広報」をテーマにした研修会で発表し、協力体制構築の重要性を指摘した。

SNS種類	R6年度発信回数	フォロワー
ブログ	150回	--
X (旧Twitter)	545回	1,207人
Instagram	90回	1,100人

作成例② 配布物

取り組み⑥：イベントの実施

興味・関心

楽しみ
好意的

情報発信のネタ

職員のイベント
運営スキル向上



令和7年度 附属図書館活動記録

学生用図書の実践

(1) 令和7年度購入実績

学生希望図書	1,100冊
シラバス掲載図書	546冊
教員推薦図書	553冊
収書専門委員会選定図書	119冊
図書館職員推薦図書	1,046冊
その他(留学生/参考/継続)	576冊

(2) 電子ブックの購入

リモートアクセス可能な電子ブックを178冊購入

(3) 選書イベントの実施

【ブックハンティング】

- 5月 生協文教店・医学部店(3館合同)
- 7月 生協文教店・医学部店(中央図書館、医学分館)
- 10月 生協文教店・医学部店(3館合同)
- ・TSUTAYAココウォーク店(3館合同)
- 1月 生協文教店(3館合同)

【電子ブック】

- 7月 電子ブックLibrariE(ライブラリエ)選抜投票(3館合同)

利用者サービス改善・運用の変更

- 4月 『dマガジン for Biz』利用可能エリア拡大(中央図書館)
- 9月 ・短縮開館開始(試行)(中央図書館)
- ・機械警備開始(中央図書館、医学分館)
- 10月 図書館システムリプレイス
- 2月 ・閲覧室の扇風機6台更新(医学分館)
- ・グループ学習室に除湿器設置(医学分館)
- ・グループ学習室のホワイトボードシート更新(医学分館)
- ・生協コピー機新札対応(医学分館、経済学部分館)
- 3月 展示室資料音声解説開始(経済学部分館)

Webアンケート実施

- 7月 図書館サービスについてのWebアンケート実施
- 9月 図書館からの回答を館内掲示

学生懇談会実施

【学長×学生】館長ブログ企画

- 1月 プラネタリーヘルス 学生参加者 3名 @学長室

【館長×学生】

- 3月 学生参加者 9名 @多目的ルーム

ネーミングライツに関する協定を締結

- 10月 MHIソリューションテクノロジー株式会社と中央図書館へのポスターの広告等掲載についてネーミングライツに関する協定を締結

図書館報「和華蘭の窓」の発行(148号)

- ・図書館を使いこなそう～入門編～
- ・長大図書館の基礎知識 お役立ちQ&A
- ・教員エッセイ
- ・長大図書館BEST貸出ランキング
- ・図書館の取り組み

図書館利用促進

(1) 入学式後の図書館ガイダンスの実施

- 4月2日 入学式後に館長による「図書館ガイダンス」の実施

(2) 貸出数UPキャンペーン

- 4月 図書館の本を借りると「図書館特製マカロンふせん」をプレゼント

(3) 「読書通帳」イベント実施

- 1月 図書館で借りた本のタイトル等の記録を通帳の形式で作成し、希望者にお渡しする

(4) ベストリーダー賞の表彰

- 3月 賞状と副賞(図書カード)の贈呈
- 1位: 236冊(医学部1年)
- 2位: 229冊(水産学部1年)

(5) 図書展示企画

- 3位: 215冊(経済学部2年)

【中央図書館】

- 4月 「若い人に贈る読書のすすめ 2025(第97回)」
- 「新入生に贈る先輩お薦めの本」/「先生おすすめの本」
- 5月 「メディア化原作文(第98回)」/「GWに読みたい本」
- 「本で読む昭和100年」/「手芸特集」
- 6月 「西田幾多郎 生誕155年 没後80年」
- 7月 「夏の文庫・新書フェア(第99回)」
- 8月 「被爆80年～あの日の長崎～」
- 9月 「出張BS(ベストセラー)コーナー」
- 10月 「手話」
- 12月 「流行本大賞2025(第100回)」/「習慣」/「翻訳された本」
- 2月 「桃色前線(第101回)」/「愛とは」/「おすすめの就活本」
- 3月 「大学生生活サポートブック(第102回)」
- 「本屋大賞2026」/「国際女性デー」

【医学分館】

- 4月 「BOOK HUNTING SELECTION」
- 「ミニ展示 NHK連続テレビ小説“あんぱん”関連」
- 5月 「知識を深める図書展示」
- 8月 「被爆80年 戦争のない世界を目指して」
- 10月 「ミニ展示 2025年ノーベル賞受賞記念」

【経済学部分館】

- 4月 「経済学部生におすすめする 自分の幅を広げる本」
- 6月 「個人的なことは政治的なこと」
- 7月 「戦後80年」/「たのしく ゆるどく」
- 10月 「ととのえ読書」/「文学×長崎」
- 11月 「あのひとの言葉」
- 1月 「2025年1-12月 貸出ランキング」
- 2月 「古本募金寄附金購入新書展示」/「社会人になる君へ」

経済学部分館

○展示

■経済学部創立120周年記念展

- 展示期間: 4月1日～10月31日
- 会場: 経済学部分館1階 長崎学資料展示室

■特別展示『GHQ焚書と原爆の記憶』

- 展示期間: 7月1日～8月31日
- 会場: 経済学部分館1階ホール

■福地茂雄の原点—遺品が語る長崎大学の青春時代

- 展示期間: 11月5日～12月24日
- 会場: 経済学部分館1階 長崎学資料展示室

○館内誌「れす図・欄」100号達成

貴重資料

【医学分館】

○キュンストレーキ

- 11月 国内現存の同種モデル(福井市立郷土歴史博物館、金沢大学医学部)視察
- 12月 内部構造分析のための専門業者によるX線検査実施

【経済学部分館】

- 3月 ・掛け軸『正保四年黒船長崎来津之節海陸御手配之図』修復完了(田嶋記念大学図書館振興財団助成金)
- ・GHQ焚書展で調査したことを論説として『経営と経済』長崎大学経済学会, 105巻4号に掲載, 宮脇英俊, 南森茂太共著

クラウドファンディング(医学分館)

長崎大学クラウドファンディング実施

「被爆80年、被爆の記憶を未来へ。」

長崎大学の貴重な歴史資料を守りたい

募集期間:6月24日～ 8月22日

寄付総額:24,850,220円 ※目標額達成

他部署との連携・協力

【事務局】

・「被爆80年事業 クラウドファンディング」(医学分館)

・「Choho」キュンストレーキ取材(医学分館)

・グラバー図譜複製パネル22点貸出 学外で展示

【ダイバーシティ推進センター】

女子トイレに「OiTr」設置(継続)(中央図書館・医学分館)

【病院】

4月 研修医対象に近代医学史料展示室案内(医学分館)

7月 看護研究研修:看護師対象に文献検索ガイダンスを実施(医学分館)

・看護カフェ参加:毎月開催(医学分館)

【工学部】

7月、12月 源城ゼミの学生による「ラウンジ」での環境調査の実施(中央図書館)

【学生団体】

○就活イベント:あつまれ!就活ゼロ年生

日時:6月18日(水)16:00～18:00

場所:中央図書館 日本ベネックスラウンジ及び日本ベネックスe-room

対象:大学1・2年生

主催:株式会社日本ベネックス、学生団体 Neosynth、学生団体 NP0法人Lensa

○ギャラリー展示

・春季展(全学美術部 作品展)

展示期間:4月26日～5月16日

・第2回選抜書展(全学書道部 作品展)

展示期間:1月19日～1月23日

地域貢献

【中央図書館】

7月 純心中学校2・3年生(4名)による職業インタビュー対応

8月 ながさきビブリオバトル交流会

全国大学ビブリオバトル in ながさきピース文化祭2025 プレイバント

対象:大学生・高校生・中学生・一般の方

10月 職場体験受入:長崎東中学校2年生(2名)

12月 長崎歴史文化博物館へ資料貸出

2月 長崎大学附属中学校3年生(3名)による授業関連インタビュー対応

【医学分館】

・卒業生への文献複写サービス(継続)

対象:地域医療従事者である本学の卒業生又は旧在籍者の先生方

12月 歴史文化博物館へ資料貸出

【経済学部分館】

・こども鳴滝塾(済生会病院が行う中学生学習塾)→終了(1/17)

日時:毎週土曜日13:00～16:00(ラーニング・コモンズ)

6月 探求学習:長崎東高校性(40名)

オープンキャンパス(7月19日)

【中央図書館】

・「図書館マップ」「図書館オリジナルうちわ」「合格祈願しおり」配布

・学部別貸出ランキング掲示

・学生団体による広報イベント活動

【経済学部分館】

・長崎学資料展示室開放

・経済学部〇×クイズ

・図書館見学

Library Lovers' Nagasaki 2025の実施

長崎県内の国公私立大学図書館が行う図書館利用促進キャンペーンに参加し、独自イベントを開催

実施期間:10月27日～11月21日

【3館合同イベント】 「ブックハンティング」

【中央図書館】

(1)クイズラリー「でじまくんのお手伝い」

(2)参加型展示「あなたの推し本 さあ、答えて♪」

(3)展示「ある図書館員の推し作家」

【医学分館】

(1)クイズラリー「戦後80年を医学分館で振り返るツアー」

(2)展示「医学分館2024年度貸出ベスト」

【経済学部分館】

(1)経済分館×長崎 特製ナンプレvsクロスワード

(2)展示「文学×長崎」

国立図書館協会総会@東北大学

期日:6月19日～20日

会場:東北大学百周年記念会館「川内萩ホール」

研究集会:テーマ「学生のための大学図書館を問い直す

ユーザーエクスペリエンスの視点から」

・浜田 久之氏(長崎大学附属図書館長)

話題提供、パネルディスカッションのパネリスト

・一瀬 瞳氏(長崎大学附属図書館職員) ポスター発表

沖縄県大学図書館協議会研修会

日時:11月18日 14:00～16:15

場所:琉球大学附属図書館 本館1階 ライブラリーホール

テーマ:大学図書館の広報

演題:「長崎大学附属図書館における情報発信の取り組み」

講師:一瀬 瞳氏・橋田 香織氏(長崎大学附属図書館職員)

登壇方式:オンライン登壇

地域文化研究会の活動

○授業

「今と昔の長崎に遊ぶ」(人文・社会科学科目) 前期水曜日5時間目

○定例研究会

4月、6月、10月、11月、12月、1月開催

○五島市地域共同研究のための予備調査

3月 五島市観光歴史資料館、五島市立図書館訪問調査

○学生、教職員、卒業生、一般の方々向けの講演会

■ 公開講演会:水中考古学からモンゴル襲来の実態を語る

講師:池田 榮史氏(國學院大學研究開発推進機構教授、琉球大学名誉教授)

日時:9月28日(日) 15:00～16:30

会場:長崎歴史文化博物館1階ホール

■ 倉場富三郎没後80周年講演会

倉場富三郎の生涯と「日本西部及び南部魚類図譜」

日時:12月4日(木) 18:00～20:00

会場:長崎歴史文化博物館1階ホール

演題1:倉場富三郎の生い立ちとライフワーク

講師:ブライアン・パークガフニ氏(長崎総合科学大学名誉教授、グラバー園名誉園長)

演題2:倉場富三郎が残した日本西部及び南部魚類図譜(通称:グラバー図譜)

講師:山口敦子氏(長崎大学水産学部教授)

■ 公開講演会:「進化 人の祖先は魚？」

日時:2月15日(日) 14:00～16:15

会場:長崎歴史文化博物館1階ホール

演題

「人は進化するか?一胎児の世界」増崎英明氏(長崎大学名誉教授)

「サメ・エイの発生と進化一休眠する胚」山口敦子氏(長崎大学水産学部教授)

「ダーウィンの洞察一人間の由来」渡辺政隆氏(東北大学特任教授、サイエンスライター)



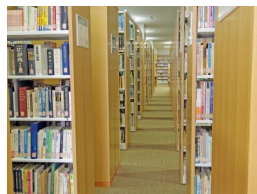
施設概要

中央図書館

総面積 6,304㎡ 総座席数 809席



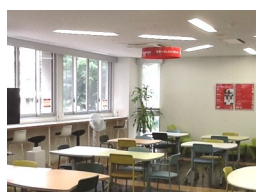
参考図書閲覧室



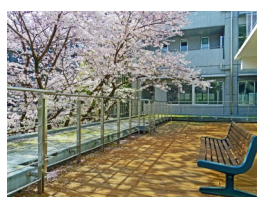
開架書架



日本ベネックスe-room



日本ベネックスラウンジ



テラス



グループ学習室



日本ベネックスギャラリー

3F

座席数 321席

2F

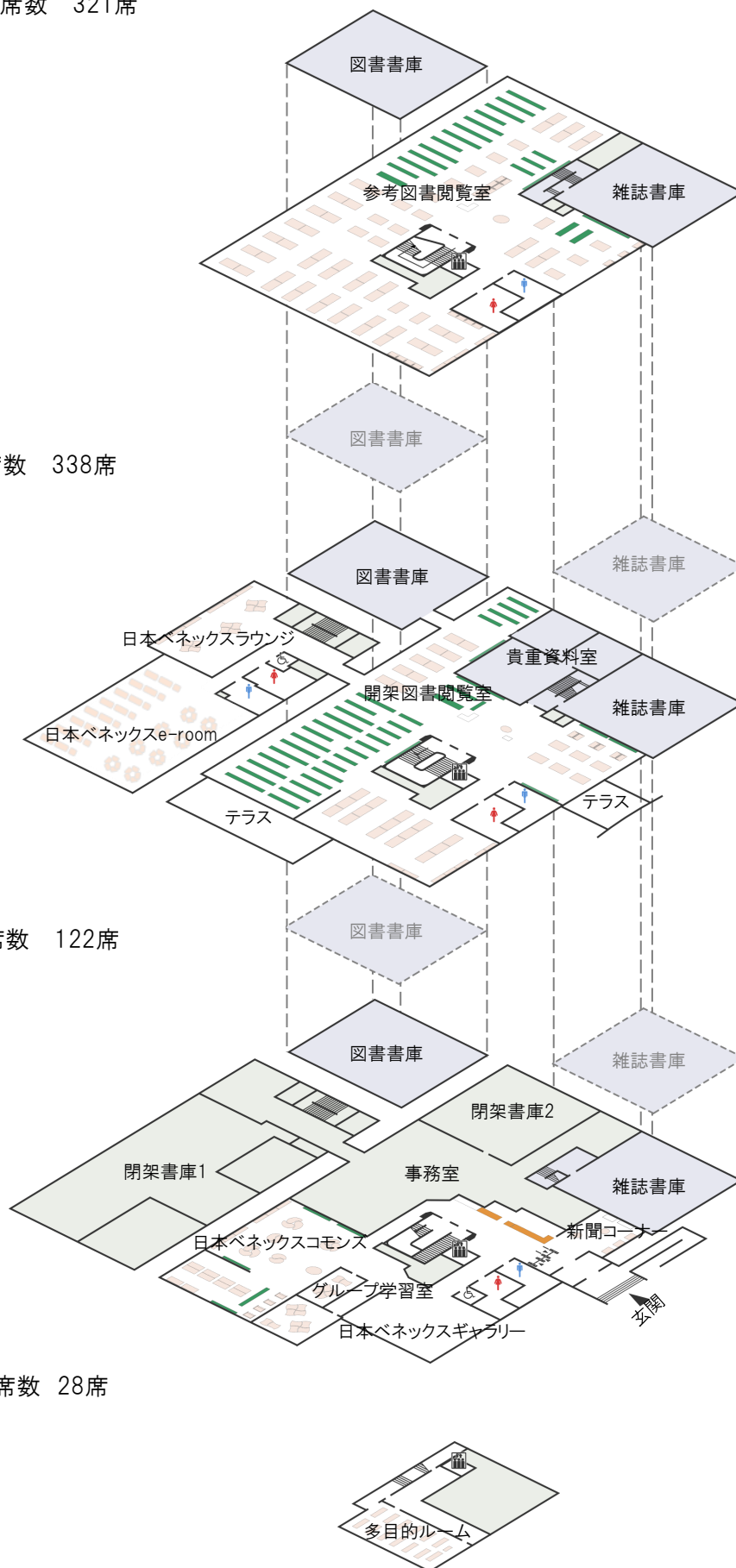
座席数 338席

1F

座席数 122席

B1F

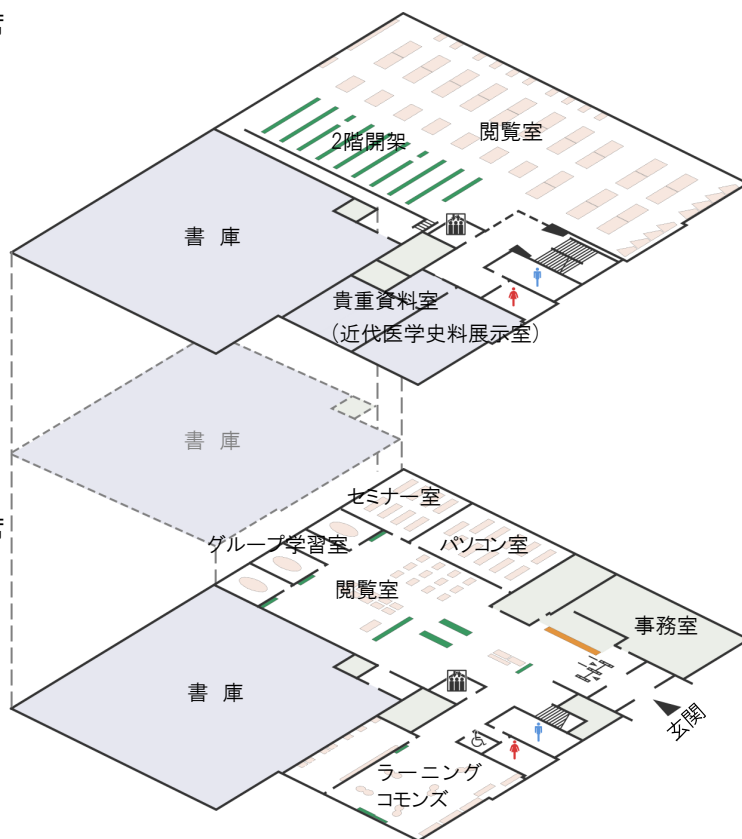
座席数 28席



医学分館

総面積 2,696㎡ 総座席数 316席

2F 座席数 174席



2階開架



1階ラーニング・commons



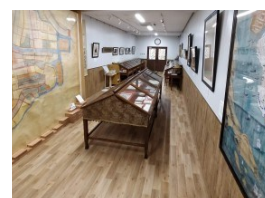
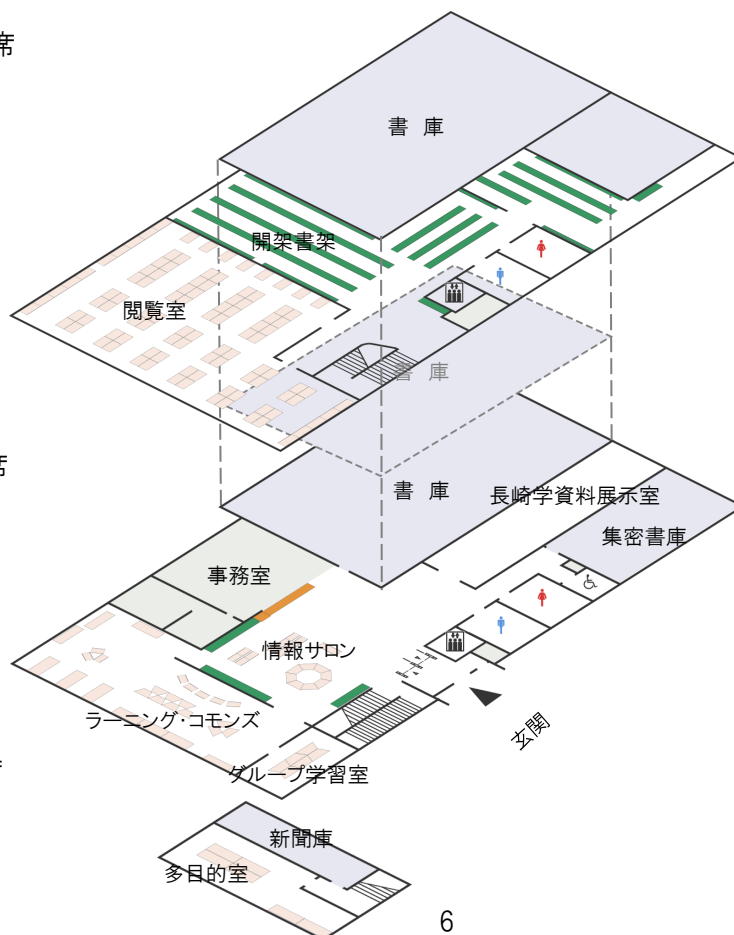
グループ学習室

1F 座席数 142席

経済学部分館

総面積 1,758㎡ 総座席数 225席

2F 座席数 113席



長崎学資料展示室



情報サロン



開架書架

1F 座席数 94席

B1F 座席数 18席



令和7年度 各種統計

蔵書数(令和8年4月1日現在)

館 名	図書(冊)			雑誌(種)			電子ブック (種)	電子ジャーナル (種)
	和漢書	洋書	計	和文	欧文	計		
中 央 図 書 館	441,848	135,686	577,534	11,624	3,277	14,901		
医 学 分 館	70,248	68,815	139,063	3,714	3,162	6,876		
経 済 学 部 分 館	198,383	84,675	283,058	4,308	1,240	5,548		
計	710,479	289,176	999,655	※ 18,883	※ 7,453	※ 26,336	23,508	22,805

※雑誌(種)の3館合計は重複数を除いた冊数を計上

受入数

館 名	図書(冊)			雑誌(種)		
	購入	寄贈	計	購入	寄贈	計
中 央 図 書 館	2,716	2,064	4,780	162	283	445
医 学 分 館	857	74	931	115	129	244
経 済 学 部 分 館	700	1,012	1,712	131	300	431
計	4,273	3,150	7,423	※ 377	※ 682	※ 1,059

※雑誌(種)の3館合計は重複数を除いた冊数を計上

利用状況

館 名	開館日数	入館者数	貸出冊数	文献複写件数		現物貸借件数		レファレンス 件数
				受付	依頼	受付	依頼	
中 央 図 書 館	342	265,138 (うち学外: 2,291)	43,397 (うち学外: 863)	299	557	214	208	3,703
医 学 分 館	350	81,217 (うち学外: 648)	8,085 (うち学外: 26)	666	1,100	19	7	3,144
経 済 学 部 分 館	340	45,829 (うち学外: 1,995)	6,205 (うち学外: 204)	83	58	48	49	1,389
計		392,184 (うち学外: 4,934)	57,687 (うち学外: 1,093)	1,048	1,715	281	264	8,236

ガイダンス

館 名	初年次セミナー		図書館ガイダンス	
	回数	人数	回数	人数
中 央 図 書 館	22	1,067	4	55
医 学 分 館	7	278	7	400
経 済 学 部 分 館	12	291	15	140
計	41	1,636	26	595

グループ学習室利用状況

館 名	回数	人数
中 央 図 書 館	1,881	6,500
医 学 分 館	2,578	6,562
経 済 学 部 分 館	551	1,886
計	5,010	14,948

貴重資料利用許可件数

館 名	件数
中 央 図 書 館	104
医 学 分 館	12
経 済 学 部 分 館	20
計	136

電子ジャーナル契約タイトル数 フルテキストダウンロード数

パッケージ名称	タイトル数	フルテキスト ダウンロード数
Academic OneFile	9,963	1,525
American Chemical Society (ACS)	70	57,443
American Society for Microbiology (ASM)	9	3,022
Annual Reviews	2	553
Cell Press	8	2,655
Elsevier Science Direct	2,293	201,909
JSTOR: Arts & Sciences Collection I+II	726	3,485
Medical Online Library	1,616	26,986
Nature Publishing Group	13	28,680
New England Journal of Medicine	1	4,746
Oxford University Press	222	13,077
ProQuest Health and Medical Complete	4,711	2,712
Rockefeller University Press	3	750
Science (AAAS)	1	7,683
Springer Link	2,157	94,078
Wiley Online Library	1,316	90,919

データベースアクセス数

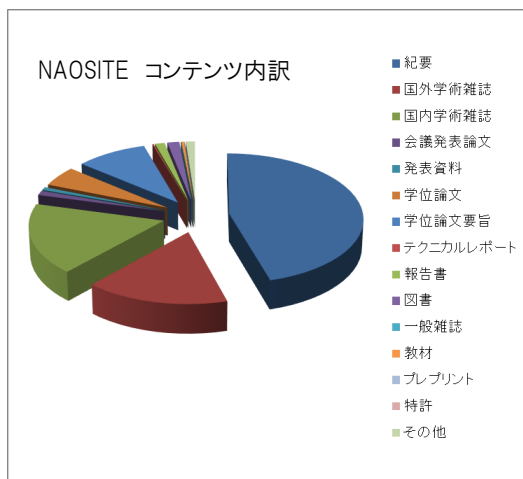
データベース名	アクセス数
Cochrane Library	825
eol	60,008
CAS SciFinder	45,423
Japan Knowledge Lib	18,105
Journal & Highly Cited Data (ESI,JCR)	7,302
Scopus	34,756
Westlaw Japan	2,002
Westlaw Next	593
朝日新聞クロスサーチ	46,514
医中誌 Web	34,206
今日の診療 Web	629
最新看護索引 Web	336
西日本新聞データベース	1,895
日経テレコン	36,419
ヨミダス	3,035

NAOSITE(長崎大学学術研究成果リポジトリ) コンテンツ内訳 (令和8年4月1日現在)

資料種別	総登録数	R7登録数
紀要	14,516	144
国外学術雑誌	5,096	392
国内学術雑誌	5,567	927
会議発表論文	362	1
発表資料	245	0
学位論文	1,596	143
学位論文要旨	2,974	167
テクニカルレポート	50	2
報告書	401	13
図書	494	2
一般雑誌	13	0
教材	105	0
プレプリント	11	1
特許	1	0
その他	376	7
計	31,807	1,799

データベース講習会

講習会名	回数	人数
eol 利用講習会	2	8



主要コレクション

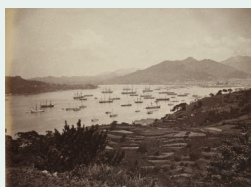
幕末・明治期日本古写真コレクション

中央図書館所蔵

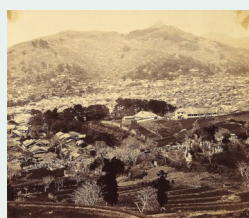
1860～1890年代にかけて上野彦馬やフェリーチェ・ベアト等の写真家により日本各地で撮影された約7,700点のオリジナル写真。平成19年11月にオランダから入手したボードインコレクションは、平成21年7月に「ボードイン収集紙焼付写真」として国の登録有形文化財に登録された。



「長崎駅（現浦上駅）」



「長崎港」



「小島養生所と長崎市街地」



「花魁道中」

日本西部及び南部魚類図譜[グラバー図譜]

明治後期から昭和初期に、幕末の英国商人トーマス・ブレイク・グラバーの次男トーマス・アルバート・グラバー（日本名：倉場富三郎）が、長崎の魚市場に水揚げされた約600種の魚類を、5人の地元画家に肉筆写生させた全32集806図の色彩魚譜。



「アオリイカ」 画家：長谷川雪香



「ルリハタ」 画家：中村三郎



「ミノカサゴ」 画家：小田紫星

ドイツ教育史コレクション

1750年から1870年にかけてプロイセン王国（ドイツ）で刊行された教育学関係文献集。第1部：著名な教育思想家の著作及び当時の教育制度に関する文献221点、第2部：当時の教育現場で使用された実務書91点で構成され、初版本を中心に収集。

日蘭文庫

オランダ語で書かれた図書約1,800点を中心に、日本語や英語の日蘭交流関係図書、オランダ商館関係文書（マイクロフィルムも含む）。平成24年、日蘭学会の解散に伴い、同学会所蔵資料を受贈した。

近代医学史関係資料

日本の西洋医学教育の父、ポンペ・ファン・メールデルフォールトが解剖学の講義に用いた「紙製解剖模型（キュンストレーキ）」や、阿蘭陀通詞榎林家の初代である榎林鎮山著「紅夷外科宗伝」、牛痘種痘の父オットー G.J. モーニッケがもたらした日本最古の「聴診器（聴胸器）」、正骨手技が描かれた掛軸「正骨原」、100冊以上の明治期の手書の講義録など医学史に関係する各種資料。

平成23年には長崎医科大学の卒業生佐藤方朔の旧資料577点が子孫より寄贈された（佐藤方朔文庫）。



「聴胸器」



「解体新書」



「紅夷外科宗伝」



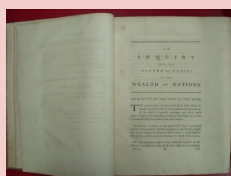
「キュンストレーキ」

医学分館所蔵

武藤文庫

経済学部分館所蔵

旧制長崎高等商業学校の教授だった武藤長蔵博士が収集・保存していた約1万冊の和洋図書並びに雑誌・小冊子類、及び約200点の各種資料。日蘭・日英貿易、幕末長崎関係史料及び経済学関係の古典など広範囲に及び、希少価値の高い書籍や絵画が含まれる。



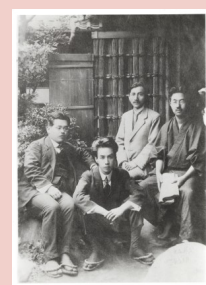
「国富論(初版)」



「長崎出島之図 川原慶賀画」



「VOCマーク入染付平皿」



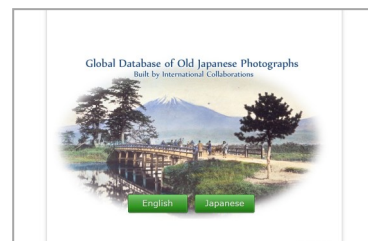
「芥川龍之介・菊池寛が長崎を訪れたときの記念写真」

長崎大学が所蔵する古写真や近代医学史関係資料、武藤文庫資料などをインターネットで公開

<https://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/collection/ecolle/>

日本古写真グローバルデータベース（2021年3月公開）

長崎大学の古写真資料に加え、国内外の複数の協力機関の古写真を統合的に検索、検索結果をタイトルや同一原板などで系統立てて表示。



「日本古写真グローバルデータベース」

幕末・明治期日本古写真データベース（1998年6月公開）

「幕末・明治期日本古写真コレクション」から7,000点を超える画像を収録。

2021年3月リニューアル公開。これまで別のデータベースで公開してきた

ボードインコレクション、マンスフェルトアルバム、ポッターアルバムのデータも収録。



「幕末・明治期日本古写真データベース」

幕末・明治期日本古写真超高精細画像データベース（2002年5月公開）

「幕末・明治期日本古写真コレクション」の内、長崎の写真201点、

長崎を除く全国の写真300点を超高精細画像で公開。



「幕末・明治期日本古写真超高精細画像」

ボードイン講義録（2008年10月公開）

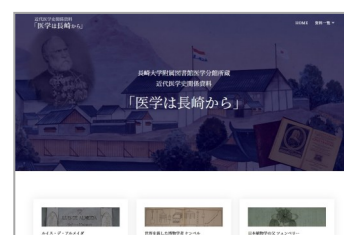
長崎大学が所蔵するボードイン関係文献を全文公開。

グラバー図譜データベース（1999年6月公開）

「日本西部及び南部魚類図譜」の806図全てをデータベース化し公開。

武藤文庫（2003年9月公開）

「武藤文庫」の目録および主要資料を電子化し公開。



「近代医学史関係資料」

近代医学史関係資料（2004年10月公開）

医学分館が所蔵する貴重資料を解説とともに紹介。

医学和漢古書目録（2005年11月公開）

医学分館が所蔵する和漢古書目録と、貴重資料の全文画像を公開。

ガラパゴス諸島画像データベース（2007年6月公開）

本学名誉教授伊藤秀三先生が撮影したガラパゴス諸島写真コレクション

約1300枚を公開。

近代黎明期翻訳本全文画像データベース（2008年8月公開）

附属図書館に所蔵する、幕末から明治初期に刊行された和漢翻訳本50点の

全文画像を公開。



「武藤文庫」

The Nagasaki Shipping List and Advertiser（2012年9月公開）

1861年から長崎の外国人居留地で発行された日本最初の近代的英字新聞の

原紙面（第3号～第28号）を公開。

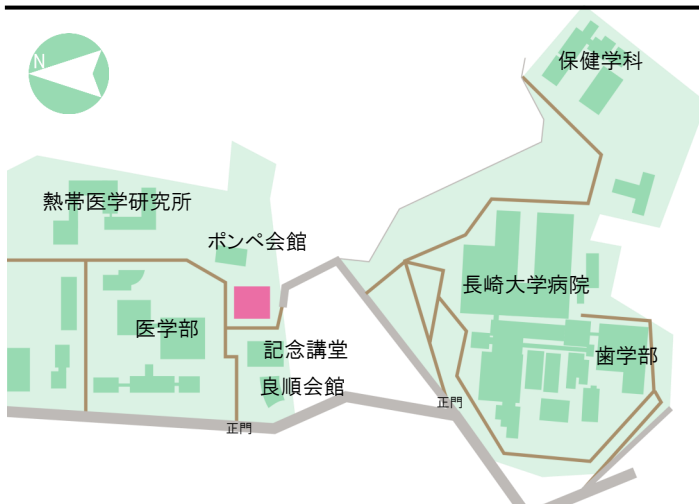
A detailed campus map of Nara University of Education. The map shows the layout of various departments and buildings. The main entrance (正門) is located on the left side. The map includes the following labeled areas:

- 多文化社会学部 (Multicultural Sociology Department)
- 情報データ科学部 (Information Data Science Department)
- 工学部 (Engineering Department)
- 水産学部 (Marine Science Department)
- 薬学部 (Pharmacy Department)
- 環境科学部 (Environmental Science Department)
- 教育学部 (Education Department)
- 情報データ科学部 (Information Data Science Department)
- 事務局 (General Affairs Office)
- 中部講堂 (Central Auditorium)

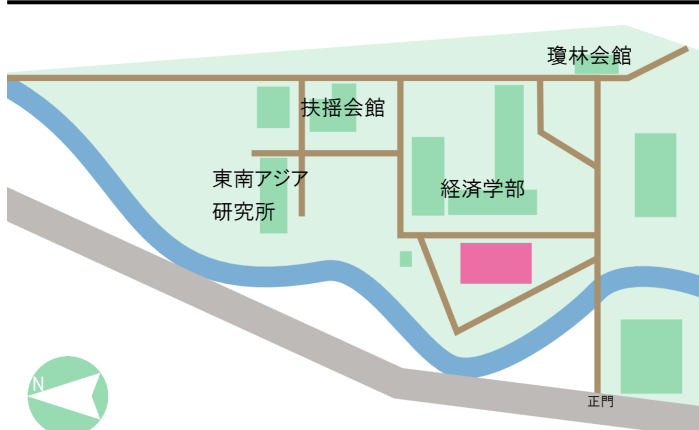
A north arrow is located in the bottom right corner, pointing upwards with the letter 'N'.



坂本地区(医学分館)



片淵地区(経済学部分館)



長崎大学附属図書館概要2026

ホームページ <https://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/>
メールアドレス library@ml.nagasaki-u.ac.jp